

平成27年度 企画政策部
組織目標達成度測定シート

今年度の目標設定				今年度の目標の達成度と今後の取り組み		
A 組織の方針(使命)	B 重点目標項目	C 設定理由・考え方	D 活動(手段)	E 目標の達成評価	F 目標の達成度	G 今後の取り組み
組織の基本方針又は使命	今年度取り組む事項	どのようなニーズに基づくのか どのような成果を目指すのか	重点目標項目を実現するため行う活動や手段	目標の達成状況や成果の評価(できるだけ定量的に記入)	※目標の達成度の区分(「B重点目標項目」単位での評価)	目標が未達成であれば、今後の具体的な取り組み
地方分権の進展により、地方自治体に自己決定・自己責任が求められる中において、各部政策推進室との政策調整を行い各部局が一体となった統一的意思形成を図るとともに、総合政策機能を活かしたまちづくりを進める。 市民の意見や提言を市政に反映し、市政に対する市民満足度を向上できるよう広報・広聴機能の充実に努める。	1.総合計画まちづくりプラン、地方版総合戦略の策定	・「まちづくりプラン」 現行基本計画がH27で終了を受け、H28から4年間の市が取り組む主な施策事業を位置付けた計画の策定。 ・「地方版総合戦略」 人口減少社会を受け、活力ある地域社会を維持するため、国の地方創生戦略に基づく計画の策定。	・両計画とも、庁内検討、総合計画審議会での審議を経て、策定する。	・まちづくりプラン及び地方版総合戦略の策定に向け、総合計画審議会を設置し、合計6回の審議会で議論を展開。3月に答申を得て、計画を策定した。	A	
	2.公共施設等総合管理計画の策定	・高度経済成長期の公共施設等が更新時期を迎え、費用や人口減少による需要の変化への対応が求められることから計画的な管理に関する基本的な方針を策定する。	・H25公共施設白書及び今年度策定の固定資産台帳を踏まえ、庁内検討会議により計画を来年度にかけて策定する。	・3月の中間とりまとめに向け、庁内検討会議を合計3回開催し議論を展開。3月に計画の中間とりまとめ(建築物編)を策定した。	A	
	3.ツアー・オブ・ジャパンの開催に向けた準備	・本市南部地域の活性化に寄与することから招致した国際的な自転車レース「ツアー・オブ・ジャパン」の来年度開催に向けた準備を行うものである。	・京都府主導の下、関係機関、地元と協議調整を行い来年度のレース実施に向けた体制準備を整える。	・5月のレース開催に向け、3月に実行委員会を開催。 ・レースコース周辺の6つの地元区の理解、協力が不可欠であることから、地元区説明会を開催。 ・府、精華町、TOJ京都との連絡調整を取りながら各部会で検討を行った。	A	

平成27年度 企画政策部
組織目標達成度測定シート

今年度の目標設定				今年度の目標の達成度と今後の取り組み		
A 組織の方針(使命)	B 重点目標項目	C 設定理由・考え方	D 活動(手段)	E 目標の達成評価	F 目標の達成度	G 今後の取り組み
組織の基本方針又は使命	今年度取り組む事項	どのようなニーズに基づくのか どのような成果を目指すのか	重点目標項目を実現するため行う活動や手段	目標の達成状況や成果の評価(できるだけ定量的に記入)	※目標の達成度の区分(「B重点目標項目」単位での評価)	目標が未達成であれば、今後の具体的な取り組み
	4.市政情報の積極的な発信	・広報等を通じ、市の施策について積極的に提供することで、市の将来展望を市民と共有していく。 ・まちの魅力を発信することで、市民のまちへの愛着やまちづくりへの意識、市民としての誇りと一体感を向上させる。	・広報紙やくらしの便利帳の発行及び広報アンケートの実施・反映 ・広報紙面への特集・企画記事の掲載 ・SNSの活用(Twitter、Facebook)によりリアルタイムに情報を発信 ・記者会及び他のメディアへの情報提供	・くらしの便利帳を発行した。 ・広報紙面での読者アンケートにより市民意見を聴取し、紙面に反映した。 ・広報紙面へのTOJ連載記事掲載した。 ・Facebookによる情報発信を行った。431件・いいね！1,058件(4月から384件増)。 ・報道機関へのプレスリリースを行った。446件、その他フリーペーパー等へ情報提供を行った。	A	